

岡山の美術 特別展示 岡山の作家☆再発見Ⅶ

小圃 千浦

おばた
ちうら

カリフォルニア

Chiura Obata :
An American Modern に生きる

2019

1/18 \gg 3/10
|FRI| |SUN|

9:00—17:00 (入場は閉館30分前まで)

※1/25(金)、2/22(金)は19:00まで開館

月曜日休館 (祝日の場合、翌火曜日)

一般350円 65歳以上170円*

大学生250円* 高校生以下無料*

入場料 *年齢を証明できるものをご提示ください
※キャンパスメンバーズ加盟校の学生は無料
※20名以上の団体は2割引

会場 | 2階展示室



岡山県立美術館
OKAYAMA PREFECTURAL MUSEUM OF ART

がんばろう岡山！
一復興へ心づなげてー

beyond
2020

《グランドキャニオン》1940年 アムバー アンド リチャード・サカイ コレクション

Hours | 9:00—17:00 last admission at 16:30 (until 19:00 on Jan. 25 and Feb. 22 / last admission at 18:30)

Closed | Mondays (Open on Feb. 11), Feb. 12

Admission | Adults ¥350 / University and College students ¥250* / Senior (65 and over) ¥170* / Elementary, Junior and Senior high school students Free of charge (*ID required)

おばた ちうら
小園千浦(1885-1975)は井原市に生まれ、アメリカで活躍した画家です。

小園は1903年に渡米し、サンフランシスコでは『ジャパン』誌の挿絵画家を勤めました。28年には日本で、木版画集《世界風景連作》を出版しました。32年にカリフォルニア大学バークレー校美術科の講師になります。

太平洋戦争中に収容所に移された小園は、そこで美術学校を開設し、苦境に立たされた収容者に活力を与えました。戦後の54年にはアメリカの市民権を得て、75年に同国で死去します。

本展は、アメリカで開催される小園の初回顧展の巡回展です。日本画、水墨画、水彩画、木版画そして素描など、幅広い内容の約140点から、東洋と西洋が混在する小園作品の魅力をご紹介します。

Chiura Obata (1885 - 1975) was born in Ibara City and had studied *nihonga*, known as Japanese-style paintings. He emigrated to the United States of America in 1903.

Obata worked as the illustrator for the magazine "JAPAN". In 1928, he published the "World Landscape Series" in Japan. He would serve as an art professor at the University of California Berkeley.

During the Pacific War, Obata was interned at a detention center. There he would open up an art school. Following the war, he would become a naturalized citizen of the United States, and passed away in 1975.

The Chirua Obata Exhibition first opened in the United States. This exhibition will make its way here. There will be around 140 of Obata's works presented for everyone to enjoy including various kinds of works such as *nihonga*, watercolour, *sumi-e* and woodblock.

関連事業

記念講演会「小園千浦の画業について」(※逐次通訳付)

1月19日(土) 14:00-15:30 会場|ホールのち展覧会場 定員|210名
講師|王士圃 Wang Shi-Pu (カリフォルニア大学マーセド校教授 本展企画者)

美術館講座「小園千浦と米国に渡った日本人画家について」

2月11日(月・祝) 14:00-15:30 会場|講義室のち展覧会場 定員|70名
講師|廣瀬就久(主任学芸員)

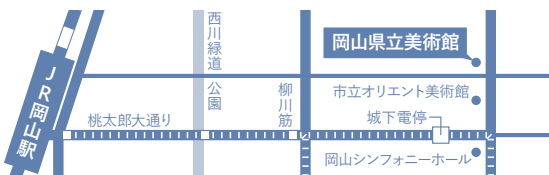
展示解説会

1月25日(金) 18:00-18:30 会場|展覧会場
講師|廣瀬就久(主任学芸員)

※いずれも申込不要、要観覧券

※プログラム等、詳細は当館ホームページをご覧ください。

アクセス



From Okayama Station's East Exit

*15min on foot. *Take the street car bound for "Higashiyama" Get off at "Shiroshita" 3min walk.

*Take the Uno bus bound for "Okayama Korakuen" Get off at "Okayama Pref. Museum of Art".

*Take the Okaden Bus bound for Fujiwara-danchi Get off at "Tenjin-cho".

*Take the loop bus "Megurin" departing from the bus stop "Okayama Station (Doremi-gai)". Get off at "Omotecho Iriguchi" 3min walk.

JR岡山駅後楽園口(東口)より

- ・徒歩 約15分
- ・路面電車 東山行「城下」電停下車 徒歩約3分
- ・岡電バス 藤原団地行「天神町」下車すぐ
- ・宇野バス 岡山後楽園バス「岡山県立美術館」下車すぐ
- ・循環バスめぐりん「表町入口」下車 徒歩約3分

主催

岡山県立美術館
OKAYAMA PREFECTURAL MUSEUM OF ART

〒700-0814 岡山市北区天神町8-48 Tel 086-225-4800
Fax 086-224-0648 E-mail kenbi@pref.okayama.lg.jp
HP www.okayama-kenbi.info/

助成

TERRA
FOUNDATION FOR AMERICAN ART

公益財団法人福武教育文化振興財団

後援

岡山県教育委員会、井原市教育委員会、岡山県郷土文化財団、
公益社団法人岡山県文化連盟、NHK岡山放送局、RSK山陽放送、OHK岡山放送、
TSCテレビせとうち、RNC西日本放送、KSB瀬戸内海放送、山陽新聞社



《夕暮れの給水塔》1943年 サンフランシスコ美術館



《悲しい窮状》1942年 サンフランシスコ美術館

同時開催

- ・おかやまアートコレクション探訪VI
『形山コレクション 茶碗 掌の銀河』(1月18日-3月10日)
- ・岡山的美術展(国吉康雄、日本画、工芸)
第5期(1月18日-2月11日)/第6期(2月13日-3月10日)
- ・特別展『秀桜基金留学賞の10年、そして「今」』(1月18日-2月24日)
の観覧券で、本展を観覧することができます。



《北国の娘》1931年 クロッカー美術館